

運営業務について

運営実績は下記のとおりで、廃棄物処理は安全かつ順調に進んでおります。また、環境モニタリング結果より問題なく管理基準値以下を継続しています。

1 運営実績

(1) 処理実績量 (令和2年10月31日時点)

区分	重量 (t)
農林業系廃棄物	11,640
可燃性除染廃棄物	25,483
合計	37,123

(2) 焼却灰発生量 (令和2年10月31日時点)

種別	袋数 (個)	重量 (t)	放射性物質濃度 (Bq/kg)
主灰 (地盤改良用収納容器)	1,492	2,245	2,700~16,000
主灰 (フレキシブルコンテナ)	4,857	4,820	2,700~25,000
飛灰 (フレキシブルコンテナ)	1,073	921	1,400~65,000
合計	7,422	7,986	

2 環境モニタリング結果

(1) 放射性物質濃度測定結果

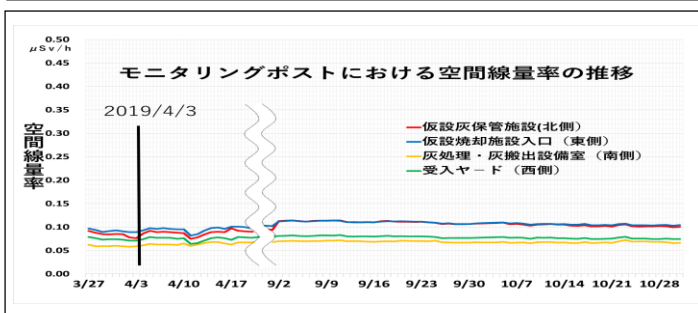
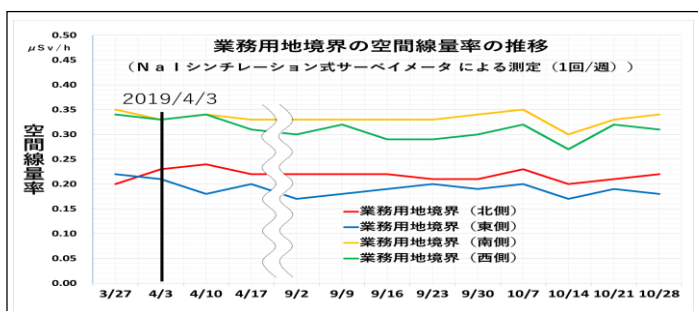
令和2年10月の測定結果は下表のとおりです。

測定項目		測定結果※1	単位	
排ガス	煙突	¹³⁴ Cs	N.D.	Bq/m ³
		¹³⁷ Cs	N.D.	
地下水	仮設灰保管施設上流	¹³⁴ Cs	N.D.	Bq/L
		¹³⁷ Cs	N.D.	
	仮設灰保管施設下流	¹³⁴ Cs	N.D.	
		¹³⁷ Cs	N.D.	
雨水	業務用地内雨水樹1	¹³⁴ Cs	N.D.	Bq/L
		¹³⁷ Cs	N.D.	
	業務用地内雨水樹2	¹³⁴ Cs	N.D.	
		¹³⁷ Cs	N.D.	
	雨水調整池	¹³⁴ Cs	N.D.	
		¹³⁷ Cs	N.D.	

※1 N.D.とは、検出下限値未満であることを示しています。今回の分析結果で検出限界値は、0.38~0.60Bqの範囲でした。

(2) 業務用地空間線量率測定結果

業務用地境界空間線量率及びモニタリングポスト空間線量率は施設稼働前(2019/4/3以前)と同水準で推移しています。



3 施設見学会実績

昨年11月から計14回開催し、221名の方に御見学いただきました。令和2年度に入ってから、新型コロナウイルス等の影響で見合わせておりましたが、8月から再開しております。

今後も引き続き、御申し込みを受付しております。

灰搬出について

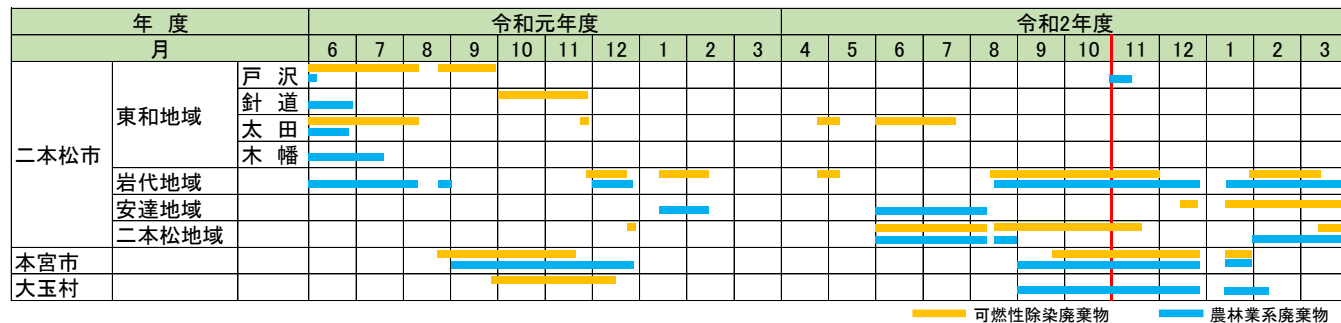
焼却灰 (主灰・飛灰) の昨年10月29日から本年10月31日までの搬出実績は、下記のとおりです。なお、焼却灰は搬出先に合わせた容器 (地盤改良用収納容器・フレキシブルコンテナ) に詰め込み搬出をしています。

種別	袋数(個)	重量 (t)	搬出先
主灰 (地盤改良用収納容器)	1,171	1,768	特定廃棄物埋立処分施設 (富岡町)
主灰 (フレキシブルコンテナ)	4,517	4,492	中間貯蔵施設 (大熊町または双葉町)
飛灰 (フレキシブルコンテナ)	953	819	中間貯蔵施設 (大熊町または双葉町)

収集・運搬について

- ・台風19号の影響で遅れていた戸沢地区の牧草を11月に搬出し、東和地区の収集・運搬は完了となります。
- ・新型コロナウイルスの影響で変更が発生した東和小学校の登校日に対しても、収集・運搬車両は従来通りに下校時間の指定道路通行休止を実施しました。今後も引き続き同様の対策を継続いたします。

1 令和元年度から令和2年度までの収集・運搬実績及び運搬計画（案）



2 収集・運搬の実績数量（令和2年10月31日時点）

区分	年度 月	令和元年度	令和2年度												累計		
		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
稼働日数		189日	6日	11日	17日	21日	20日	19日	22日								305日
運搬量	農林業系廃棄物	6,308 t	-	192 t	790 t	1,148 t	1,314 t	1,037 t	850 t								11,639 t
	可燃性除染廃棄物	15,677 t	845 t	595 t	1,894 t	2,138 t	1,434 t	1,218 t	1,683 t								25,484 t
	合計	21,985 t	845 t	787 t	2,684 t	3,285 t	2,748 t	2,255 t	2,533 t								37,123 t
平均運搬車両台数		33台/日	42台/日	22台/日	40台/日	39台/日	33台/日	31台/日	33台/日								33台/日

※ 累計は小数点以下四捨五入の関係で、各月の合計と一致しません。
 ※ 4月は、災害廃棄物処理のために農林業系廃棄物の収集・運搬は行われておりません。

不燃物（焼却灰）の特定廃棄物埋め立て処分施設への輸送について

先にお知らせしております通り、安達地方仮設焼却施設から特定廃棄物埋め立て処分施設への不燃物（焼却灰）輸送を、11月16日から11月27日にかけて輸送しました。次回は12月下旬と1月下旬を予定しております。

安達地方仮設焼却施設における新型コロナウイルス対策について

- ・福島県発行の「新しい生活様式」から事業所の特性を踏まえた独自の「新しい生活様式」を作成し、三密の回避、行動履歴の記入、換気の徹底、消毒液の設置等の徹底を図っています。
- ・新型コロナウイルス接触アプリ（COCOA）を周知し、インストールを推奨しています。
- ・各種会議は、必要最小限の開催と参加人数とし、ソーシャルディスタンスと換気を保って会議を開催しております。
- ・トイレ、食堂等職員共有場所について、定期的な消毒清掃を行っております。
- ・部外からのお客様に対しても、入場時に体温チェック、手指消毒を行っております。
- ・職員個人の健康管理を徹底し、体調が悪い場合の出勤を禁止し、病院での受診を徹底しております。
- ・職員に対し37.5℃以上の発熱、PCR検査等の場合には、速やかに報告できる職場環境づくりを進めております。
- ・新型コロナウイルス感染者を責めない職場環境づくりを進めております。

【施設見学の間い合わせは、安達地方広域行政組合までお願いいたします】

安達地方広域行政組合 電話 0243-22-1101(平日8:30~17:15)

【施設見学以外のご質問等は、こちらまでお願いいたします】

環境省コールセンター 電話 0120-869-444(平日9:30~18:15)